

令和7年度和歌山県少年柔道大会要項

兼 全国少年柔道大会県予選

1. 目的 柔道の基本技能を正しく修得し、わが国の将来をになう心身ともに健全な小学生児童を育成するとともに、相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 主催 (公財) 和歌山県柔道連盟
3. 期日 令和8年3月8日(日) 8時30分開場
9時15分 審判監督会議
9時30分 開会式 その後試合開始
4. 会場 田辺市立武道館 田辺市扇ヶ浜2番10号
5. 参加資格 全柔連に登録している和歌山県内の団体。
各団体1チームとする。 参加料は1チーム3,000円(当日集めます)
6. チーム編成
 - イ) 1チームの人員は監督1名、コーチ1名、選手7名以内とする。
 - ロ) チームの編成は大将、副将、中堅は6年生。次鋒、先鋒は5年生または4年生とし、学年順に配列する。ただし、下学年の児童が一学年上の児童の位置に出場することはできる。
また、選手は各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。
 - ハ) 選手変更は認めるものとする。ただし一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。欠員が有るときは、後ろ詰めとする。
7. 試合方法
 - イ) 試合は、トーナメント戦で行う。
 - ロ) 各チーム5名の点取り対抗戦とし、各試合ごとのオーダー変更を認める。
 - ハ) 勝敗決定の方法は、次のとおりとする。
 1. 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 2. 勝ち数が同じときは内容（[一本勝ち][優勢勝ち]の勝ち数）による。
 3. 内容も同じときは代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。代表戦に出場する選手は、[引き分け]の中から抽選で1組を選んで行う。
8. 審判規定
 - イ) 国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会申し合せ事項による。
 - ロ) 試合時間は3分とする。
 - ハ) 勝敗の決定基準
勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」とし、得点差が無く、且つ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。（「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり、有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする）
代表戦においては、通常の3分間の試合を行い、得点差がない場合は僅小差（旗判定）をもって勝敗を決する。（ゴールデンスコアは行わない）
9. 表彰 第1位から第3位までを表彰する。
10. 申込方法
 1. 所定の申込用紙に必要事項を記入し、所属の柔道協会に申し込むこと。
 2. 申込締切 令和8年3月4日（水）までに各協会で集計してデータで県柔連に送信する。
11. 組み合わせ 令和8年3月6日（金） 和歌山県柔連少年部で行う。